

ロケーション部会報告



今回の白書発行の狙い

会員内外にデジタルサイネージとDSCの活動を広くPR

前回の白書との比較

	前回2010年度版	今回2011年度版
発行目的	DSC活性化、業界成熟をPR	DSとDSCを広くPR
内容	DSCの活動報告	事例、効果、未来、システム
発行部数	DL版238部 CD-ROM版5部 紙印刷版30部	DL版1,000部目標 紙印刷版なし
想定配布先	業界関係者の皆様	業界クライアントの皆様
配布媒体形式	DL、CD-ROM、紙印刷	DL、電子書籍
販売場所	DSJ会場、libura-pro.com	DSC Home PageからLink
定価	DL版2,625円 DL+CD-ROM版5,250円 DL+CD+紙印刷13,125円	DL版無料
総ページ数	300ページ	150から180ページ
理事・部会枠ページ数	200ページ	100ページ
企業PR枠ページ数	100ページ	50から80ページ

目次(案)

巻頭	中村理事長(発刊にあたって)	2P
目次		10P
デジタルサイネージとは(事務局)		2P
デジタルサイネージコンソーシアムとは(事務局)		3P
DSC会員一覧		5P
デジタルサイネージジャパンとは(2010より)		7P
デジタルサイネージアワード(プロダクション部会)		6P
伊能専務理事	デジタルサイネージ、日本の現状と未来像(仮)	5P
江口常務理事	マルチスクリーン時代のデジタルサイネージ(仮)	5P
部会執筆枠		
■事例	ロケーション部会:国内事例インタビュー	15P
■効果	プロダクション部会:効果的コンテンツ事例	10P
	指標部会:効果指標 実証実験事例	10P
■未来	国際標準化戦略部会:日本発の国際標準	10P
	システム部会:サイネージとスマホの連携モデル	10P
企業PR掲載枠		
■ソリューション	各社のデジタルサイネージに関する取り組み	100P
	ストーリー立てた形で各社のPR	各社1頁から4頁

企業PR掲載枠(7月10日現在)

DS白書出稿社名	ご担当
株式会社ニューフォリア	中尾様
三菱電機株式会社	阿良田様
パナソニック システムネットワークス株式会社	清水様
株式会社メディアコンテンツファクトリー	毛塚様
NTTアイティひかり株式会社 サイネージ事務局	青木様
ピーディーシー株式会社	菅原様/平良様
株式会社イエロー	戸川様
サイバーステーション株式会社	下村様
シャープ株式会社	今井様
サイトブリーダー	寺田様
NEC	大坂様
富士フイルムイメージングシステムズ	三瀬様
ソフネットジャパン株式会社	臼井様
菱洋エレクトロ株式会社	吉田様
ミラクル・リナックス株式会社	椎名様

修正日程(案)

- 7月末をめどに発行日程等を決定

 - 再度企業出稿日程

 - 理事会執筆枠の出稿日程

 - DLサイトの明示

 - 各部会の白書担当者様へのご連絡

- 事務局・理事会の了解を経て

- 8月上旬に会員様に発行日程を提示

～病院患者向け配信サービス～ スマイルプロジェクト“Here comes the Smile” Ver.0.7

「パーソナルサイネージWGによる実証実験参加の募集」

(エンジェルスマイル + 患者&医療従事医者の笑顔)

■医療機関におけるビジネスの側面

1. 保険診療中心の病院経営だけでは赤字が拡大し、赤字経営の病院が増加
2. 医療情報のデジタル化で、追加システム改良やメンテナンスによる費用が経営を圧迫
3. 最新の高額医療機器等の導入を優先すると、それ以外の投資を後回し
4. 新規患者の獲得に向けて他の医療機関との差別化に苦慮している状況

医療機関の投資はゼロ、入院患者のQuality of Lifeの充実を実現

タブレット端末を応用した入院患者向け新サービス

■導入サービス案とその意義

1. 病室に現状のTV機材に加えて「タブレット端末」を配備
2. オンデマンドで映画、音楽、電子書籍、ゲーム等のコンテンツを患者に提供
3. 患者サービスという視点から病院経営を支援
4. より質の高い治療が出来る環境づくりに貢献

